

1,300種の生きものをクッキーアートで表現して10年 研究者・地域と育んだ知見を生かし、10周年企画を展開



生物多様性をクッキーアートで表現してきたクリマコロレクション(本社:三重県桑名市、代表:栗田こずえ、以下クリマロ)は、2026年7月に活動10周年を迎えます。

これまで表現してきたのは、霊長類や爬虫類、深海生物、絶滅危惧種など1,300種以上。研究者や専門家、動物園・水族館等との共同企画を重ねる中で、生物多様性や研究成果を社会へ伝える知見を蓄積してきました。

10周年を機に、これまで培ってきた経験や研究者・地域とのネットワークを生かし、ワークショップやコラボ企画などを順次展開します。

1.10周年限定「いきものクッキー缶」

10年間の活動を象徴する生きものを詰め込んだクッキー缶を展開します。オリジナルブローチピン付きの10周年記念仕様です。

販売日：7月7日(火)～ ※無くなり次第終了 | 数量：100個 | 場所：店頭・公式HP | 金額：4,800円(税込)



2.いきものクッキー缶ワークショップ(桑名)

生きものの生態や環境を学びながら、生態系をクッキー缶で表現する体験型ワークショップを開催します。

日時：7月11日(土)・8月15日(土)1部10:30～12:00/2部14:00～15:30

定員：各回15名 | 対象：小学生以上 | 場所：MAGO7(三重県桑名市南寺町44)

参加費：3,000円(税込) | 申込：<https://cookie-kurimaro.com/news/%e3%82%a4%e3%83%99%e3%83%b3%e3%83%88/5764>



3.岐阜大学・向井教授との淡水魚コラボ(川の日)

7月7日の「川の日」に合わせ、岐阜大学地域科学部教授・向井貴彦氏とコラボし、日本の淡水魚(東海地方編)をテーマにしたクッキーアート24種を展開します。8月18日にはフィールドワークを予定しています。



4.岐阜大学・楠田哲士教授との雷鳥コラボ(山の日)

8月11日の「山の日」に合わせ、岐阜大学応用生物科学部教授・楠田哲士氏とコラボし、絶滅危惧種・ライチョウをテーマにしたクッキーアートシリーズを展開します。

5.図鑑著者・堀井大輝氏との八重山コラボ

『西表島の自然図鑑』著者・堀井大輝氏とのコラボによる八重山の生きものシリーズ33種を展開。7月18日・19日には、石垣島にてトークイベントやフィールドワークを開催します。詳細:<https://banna.jp/events/1583>



6.石垣島・県営バンナ公園内に「いきものパーラー」オープン

7月18日、沖縄県石垣市の県営バンナ公園内に、生きものへの関心を生息地での観察や体験へつなぐ拠点「いきものパーラー」をオープン。7月20日には、現地にていきものクッキー缶ワークショップを開催します。

<詳細>バンナ公園HP:<https://banna.jp/>



今後の展開

今後も、研究者や専門家、地域とのつながりを生かし、自然や生きものの魅力をアートや体験へと翻訳することで、生物多様性への理解を育む取り組みを広げてまいります。

株式会社クリマロ



生物多様性をテーマに1,300種以上の生きものをクッキーアートで表現。研究者や専門家へのヒアリング、生息地でのフィールドワークを重ねながら、大学・研究機関との共同企画15件以上、動物園・水族館との連携8件以上を展開し、研究や自然の魅力をアートや体験を通じて伝えるサイエンスコミュニケーションに取り組んでいます。

住所: 三重県桑名市北鍋屋町84-1 | 代表者: 栗田こずえ | 設立: 2016年 | 電話: 0594-41-5837 | 公式サイト: <http://cookie-kurimaro.com>

本件に関するお問い合わせ: 窓口: 福田 (PR担当) TEL: 080-5984-7800 mail: support@on-co.co